

また繰り返された小児虐殺

いずれ表面化すると思っていたが、わずかな期間で、再び親による殺害が生じた。その原因が、「学校・児童相談所・教育委員会」の3バカトリオである。顔も名前もわかっているのは、児童相談所（児相）と教育委員会の、父親に乱暴されていることを学校に訴えた文章のコピーである。こいつらの逃げ道は、訴えられるというか暴力に屈した恐怖に「子供の自筆の承諾書を持参」することだという。親が加害者なら、子供は殴られながらも書いてしまうのがわからないのか。この程度のことさえ理解できないなど、今の仕事をやめろ！しかも、「本当に」こどもの自筆かどうか筆跡鑑定もしていない。心愛ちゃんの無念さを考えたことがあるのか。「誰にも見せない」と学校は約束したではないか！

さらに、この心愛ちゃんは、PTSDに罹っている可能性が高かったというではないか。この子の身体も精神もズタズタにされてしまっている。……何も思わないのか？

心愛ちゃんは、小学校4年生である。なぜ、警察に保護をたのまなかったのか。警察も、適当に処理して、家出癖があるくらいの扱いをするかもしれない、と思ったか。のちに母親に軟禁されていたことが判明する。少なくとも、警察は信用されていなかったことを恥すべきだろう。

宮崎勤と言えば幼女殺害犯、姉齒某は、建築基準法違反。何が言いたいのか？児童相談所所長も教育委員会の当事者、これらに共通するのは、宮崎らと同じように、無表情で淡々と経緯を述べる。この顔をみただけで寒気がする。人間らしい情感がまるでないのである。新聞には、児童相談所の相次ぐ失態、などと書いている。ところが、彼等には、何か悪いことをした、とか、大失敗だ、とかという表情がまるでないのである。こんな連中がこの場にいることさえ不可解である。……懲戒免職相当と思うのだが。

しばらくして母親も逮捕された。本人は、自分の娘がいたぶられている間には、自分に危害がおよばなかったから、などと頓珍漢なことを言う。さらには、母親の自殺を予防する意味もある、という。……警察もバカじゃないか。死にたいなら、死ね！ いまさら生きていても、何の意味もない、人間のクズではないか。

しかも心愛ちゃんに逃げられないように、軟禁し、食事もろくに与えていない。これに対しても、3 バカは全く反応していない。

広島県で画期的な試みがあるのに、無視しつづけたらしい。広島も失敗したから、警察にも参加してもらって、その後は被害が激減したという。過ちをあらたむるにはばかりなし。

2019.02.11.

その後、児童相談所の所長が謝罪したらしいが、現在の所長ではなく、当事者である、その前の所長だという。しかも、千葉県の児童相談所はレベルが高いと自慢していたらしい。悪い冗談だろう！現在の所長からみれば、確かに他人事になるらしい。謝罪したといっても、単なる保身のためとしか思えない。こんなヤツ、いくら頼まれても現在の地位に据え置く必要がないし、またあつてはならない。……総じて、どこの児相の所長に適任者というのがあるのだろうか？……虐待が趣味の男を見れば、一種の性格破綻者だから、暴れまわるのもいる。だから警察力の行使がなければ止められない可能性が高いが、それならいつでも即座に駆けつけることができる場所に児童相談所を設置すればいい。たとえば警察署の裏に作るとか、交番所の前に作るとか。10 以上の自治体で、警察との連携があり、被害を未然に防ぐようになっている。残りの自治体では、何もしていない。……まあ、言ってみれば、「他人事」なのだろう。

結愛ちゃんの1 周忌である。いまだに毎日、献花の途切れることがないという。結愛ちゃんと同じくらいの子を連れてくる人も多いという。インタビューに答えた女性は、ベランダを見上げながら、この寒い時期に夜間あそこに放置されていたのか、と思うと……

2019.03.08.

すると今度は、熱湯をかけての大火傷の3 歳児の虐待である。医者にみせることなく、ラップを巻いていたそう。そして夫婦そろってパチンコに行っていた。……人間のクズ以下だな。存在そのものを否定したい。よくまあ、次々と虐待の方法がでてくるものだ。3 バカになにもできないのなら、政治がなにかできないか？……それにしても、いろいろ虐待の方法があるねんな。……

この女の子の場合、5 歳のお兄ちゃんが近所の人（近所の人ならうすうす理

由を理解しているだろう。) に助けを求め、朦朧とした意識状態で、危うかった。もしこれが通りがかりの人なら、子供の戯言として反応しなかったかもしれない。あるいは、「妹を助けて！」という 5 歳児の必死の形相に何事かある可能性を考えたかもしれない。火傷の場合、脱水症が命取りになることがよくあるが、お兄ちゃんは、わかっていたのか、たまたまなのか、ギリギリの段階で救助を求めた。あるいは、自分も虐待を受けていたのかもしれない。幸か不幸かパチンコくらいしかすることのない両親がいなかったのがよかった。5 歳のお兄ちゃんは、金鵝勲章ものだ。それでも女の子は、将来火傷の傷跡でいじめられるかもしれない、と今から心配になる。教師次第だが。

先の 3 バカは、この 5 歳児の機転にもはるかに及ばない。恥じるべきであるが、あの表情をみれば、なんの感慨もないのだろう。所詮は、他人事なのである。

役所というのは、警察の介入を嫌がるらしいが、この一連の出来事に対し、何もしないというのはそれだけで罪万死に値するし、程度があるだろう。

高知、大分、広島、岡山、茨城、愛知、埼玉、岐阜、群馬、大阪、岩手、神奈川の 12 府県だけが、警察の介入をみとめているという。東京も千葉も警察との「全件情報共有」を嫌っている都県だという。(門田隆将氏 2019.03.)・・・なにか、警察が介入するとまずいことでもあるのか？ 首長になるにあたって、なにか不都合なことがバレないか心配しているのか？ それなら、まともな連中を児童相談所や教育委員会、学校に配置するなどを考えないと。・・・教育委員会が今回の元凶だとするなら、教育委員会の仕事とはなんだ！ 一教師の些細なミスをあげつらうだけか？ そして転勤させるという無意味な、あるいは無用のというより、熱心な教師のやる気をなくさせるだけが仕事ではない。

彼等、地方政治屋が警察の介入を嫌がるのは、政治屋の悪事を暴こうとするものではないことに気付かないのか？ 安倍さんも何か一言あってしかるべきではないか。

2019.03.07.